

従業者向け

## 児童発達支援評価表

○ 本評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所に従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

|         | チェック項目  | はい | いいえ | 工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など   |
|---------|---|----|-----|---|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。  | 8  | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・お部屋によって活動スペースを区切っている</li> <li>・子どもの体格に合った机と椅子、姿勢矯正グッズが欲しい。経費の関係もあり、寄付物品で運営している実情がありますが、発達支援や感覚統合、集中の面でもものが足りないと感じる。</li> <li>・部屋毎に目的室があるのが良いと思う。</li> </ul> |
|         | 2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。   | 8  | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各専門職が十分に配置されている</li> <li>・分野に分かれて職員が配置されてるから良い</li> <li>・作業の効率化</li> </ul>  |
|         | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 7  | 1   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子の児童さんも利用できる設備が整っている</li> <li>・一般の家屋を使用しているので限界はあるが死角が多い</li> <li>・絵カードで目的または場所を表示してある</li> </ul>   |
|         | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                 | 8  | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動スペースのモノの種類を減らしクリアにする必要性あり</li> <li>・子どもの目線になって危なくないように、または整理されている</li> </ul>  |
|         | 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。  | 8  | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの高さに合った机と椅子があれば嬉しいです。</li> <li>・クールダウンの部屋を設けたり、学習室が用意してある</li> </ul>   |
| 業務改善    | 6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。                                       | 8  | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回終礼やケース会議が行われてる</li> <li>・朝礼や終礼、適宜会議を実施して、情報共有を図っている。</li> </ul>   |
|         | 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                  | 4  | 4   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回が初めて</li> <li>・アンケートや保護者からの相談や質問などを受けている</li> <li>・初めて評価を行ったため、職員間で共有して、改善に努めていく。</li> </ul>  |
|         | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。  | 8  | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日業務を行う中で改善点や意見を随時だせる雰囲気作りをしている</li> </ul>  |
|         | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。  | 4  | 4   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回が初めてだから</li> <li>・外部評価が必要と感じる。閉鎖的、停滞的になりやすい。</li> </ul>   |
|         | 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                    | 8  | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月研修を行い自分たちの質を高めるように努めている</li> <li>・年間で研修スケジュールを作成している</li> </ul>   |
|         | 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | 5  | 3   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・これから公表予定だから</li> <li>・公表はしていない</li> <li>・ケース会議、個別会議を行い参加されなかった職員にも回覧を行い、ファイリングすることによって見やすい環境化にある</li> </ul>   |
|         | 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。                   | 8  | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケース会議、アセスメントで保護者の意見も取り入れ、皆んなの意見を的に作成している</li> </ul>   |
|         | 13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。     | 8  | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・皆んなの意見を随時取り入れてくれる。</li> </ul>   |
|         | 14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | 8  | 0   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画に、そったプログラム内容を考えて日々実践している</li> </ul>   |

|              |   |  |   |                       |   |
|--------------|---|--|---|-----------------------|---|
| 適切な支援の提供     | 15  | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | 7 | 1                     | リタリコなどを活用して子どもの状況や支援方法を相談し合える環境ができています                                      |
|              | 16  | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 8 | 0                     | 道筋を大まかに児発官や管理者やドクターと共有し、保護者の意向も踏まえて個別支援にのって日々の支援を行っている                      |
|              | 17  | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | 8 | 0                     | ・フルタイムの皆さんがたてくださっている。<br>・大まかに担当性にはなったものの細かい空き時間を上手く活用していく必要がある             |
|              | 18  | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | 8 | 0                     | 曜日を担当毎にしているので色々な考え方ができている   |
|              | 19  | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。  | 8 | 0                     | 個別の時間帯、集団と分かれています。改善点は静と動の動きのバランスを、考えたプログラムが、必要                             |
|              | 20  | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。  | 8 | 0                     | ・前の日に何をするかを伝え、それに対しての目的などを共有している<br>・朝礼にて、職員の動きを把握している。                     |
|              | 21  | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。   | 8 | 0                     | ・終礼時に振り返りとして行っている<br>・終礼を行っており、職員間で情報共有を行っている                               |
|              | 22  | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | 8 | 0                     | ・日報、リタリコに記載をして確認している  |
|              | 23  | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。  | 8 | 0                     | ・半年、もしくは、三ヶ月と様々だがきちんとモニタリングをしてその結果に、踏まえた個別支援作成を行っている                        |
| 関係機関や保護者との連携 | 24  | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。   | 8 | 0                     | ・必要に応じて自発管だけでなく担当者が出席している。<br>・子どもの担当、児発官が行っている。<br>・児童の担当者が参加できるように調整している。 |
|              | 25  | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。   | 8 | 0                     | ・専属の主治医の先生の意見をもらっている。<br>・同法人の医療機関の小児科医師が定期的に来所し、アドバイスをいただいている。             |
|              | 26  | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。                               | 7 | 1                     |   |
|              | 27  | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。   | 5 | 3                     | ・今後必要となる<br>・学校訪問などに行って担任の先生、支援の先生と話し合いを行っている                               |
|              | 28  | (28～30は、センターのみ回答)<br>地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。  |   |                       |   |
|              | 29  | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。   |   |                       |   |
| 30           | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 |  |   |                       |   |
|              | (31は、事業所のみ回答)                             |  |   | 児童発達支援センターとの関わりはまだない。 |   |

|          |    |  |   |   |  |
|----------|----|--|---|---|--|
|          | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。                                       | 4 | 4 |  |
|          | 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。  | 5 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の事業所との共同あそび</li> <li>・他事業所などと交流をしたりしている</li> <li>・他事業所との交流を実施している。</li> </ul> |
|          | 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。  | 8 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎などの際にはできるだけ保護者と話せるようにしている</li> </ul>   |
|          | 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。               | 0 | 8 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族対応が少ない。</li> </ul>   |
| 保護者への説明等 | 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | 7 | 1 |  |
|          | 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。             | 8 | 0 | 計画書の説明を行い、同意を得ている。   |
|          | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。   | 8 | 0 |  |
|          | 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。   | 8 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎の際に話したりしていて、必ず終礼の時に報告を行っている</li> <li>・月に一度家族支援加算として、関わっている。</li> </ul>       |
|          | 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 2 | 6 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流の機会はまだないため、今後検討していく。</li> </ul>  |
|          | 40 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。               | 8 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・すぐ、話しを聞けるようにたいおしている</li> </ul>   |
|          | 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | 8 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日活動写真をとり、週1ブログに、アップしている</li> </ul>  |
|          | 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | 7 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人携帯で子どもの写真を撮影し、そのまま消さずに保持しているときがある</li> <li>・顔写真や名前はきちんと確認して行っている</li> </ul>  |
|          | 43 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。  | 8 | 0 |  |
|          | 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。  | 4 | 4 | そういった機会はまだないため、検討していきたい  |
| 非常       | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | 6 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練や感染対策、などの研修をおこなえた</li> </ul>   |
|          | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | 4 | 4 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・津波を想定した避難訓練が実施できていない</li> </ul>  |
|          | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。  | 7 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・予防接種の内容の確認はしていなかった</li> </ul>  |
|          | 48 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。   | 7 | 1 |  |

|                       |    |  |   |   |   |
|-----------------------|----|--|---|---|---|
| 時<br>等<br>の<br>対<br>応 | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                 | 8 | 0 |   |
|                       | 50 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                    | 6 | 2 | ・緊急連絡先などの把握はしているが、計画までは周知できていないため、周知の機会をつくっていく。 |
|                       | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                      | 8 | 0 | ・報告書での、改善点必ず記載し周知している                           |
|                       | 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | 8 | 0 |   |
|                       | 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 5 | 3 |   |